

環境映画「西の魔女が死んだ」 上映会開催について

産業環境課 内線 277



©2008「西の魔女が死んだ」制作委員会

扶桑町では、地球環境保護宣言関連事業として、映画「西の魔女が死んだ」の上映会を開催します。

この映画は、祖母と孫が豊かな自然の中で交流をはぐくんでいく、ひと夏の暮らしを描いたファンタジー小説を映画化した作品です。西の魔女と呼ばれるイギリス人のおばあちゃんのもと、中学校に入学したばかりで不登校になってしまった少女が、美しい里山を舞台に日々を丁寧に生きることの大切さを学んでいく、心温まる映画です。

◆日時 9月15日(土)

開場：午後0時30分 上映：午後1時30分

◆場所 扶桑文化会館

※ 入場は無料ですが、入場整理券が必要です。入場整理券は、役場産業環境課・扶桑文化会館・中央公民館・各学習等供用施設で8月9日(木)から配布します。

当日は、エコクラブひまわりの会によるリユースショップや、ふそう福祉会「たんぼぼ」「ベーかーたんぼぼ」によるたんぼぼショップにて、パン・クッキー・EMボカシなどの即売会も行います。

▼問い合わせ 産業環境課

特集
町政
情報
募集
保健

③ 省資源の推進

印刷用紙使用量 =100万枚	
平成28年	平成29年
279万枚	296万枚

公用車燃料 =5,000ℓ	
平成28年	平成29年
14,226ℓ	14,224ℓ

水道量 =10,000m ³	
平成28年	平成29年
31,133m ³	27,667m ³

電力量 =50万kwh	
平成28年	平成29年
204万kwh	212万kwh

② 省エネルギーの推進

可燃ごみ =5,000kg	
平成28年	平成29年
17,521kg	17,283kg

① 廃棄物の減量とリサイクルの推進

扶桑町では役場庁舎を始め23の公共施設で、ごみの減量や省エネなどの環境にやさしい取り組みとして、扶桑町環境管理の行動計画「ふそうエコプラン」を策定し、取り組んでいます。平成29年度の実績は次のとおりです。

LPガス使用量 =10,000m ³	
平成28年	平成29年
30,085m ³	29,803m ³

重油灯油使用量 =10,000ℓ	
平成28年	平成29年
45,006ℓ	50,236ℓ

資源ごみ =5,000kg	
平成28年	平成29年
12,641kg	10,703kg

この結果を踏まえ、職員一人一人が環境保護の大切さを自覚し、今後より一層『ふそうエコプラン』の推進に取り組んでいきます。

平成29年度『ふそうエコプラン』レポート

総務課 内線217